

令和7年3月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 使用食材31点を指定して残留農薬分析を実施したところ、30点は安全性を確認致しました。
- 残る1点の「みずな」は、大庄基準を超える農薬が検出されたため、他の産地のみずなへの切り替えを実施致しました。

分析結果 (詳細)

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬 (用途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	うど	栃木	JAなすの	検出なし	—	—	—
2	タバホ	愛知	豊橋温室園芸農業協同組合	検出なし	—	—	—
3	こねぎ	静岡	JAとびあ浜松	検出なし	—	—	—
4	みずな	—	0304	エトキサゾール (殺虫剤)	0.21	0.01	0.01
5	トマト	宮崎	0305	検出なし	—	—	—
6	しめじ	長野	0306	検出なし	—	—	—
7	カット大根	茨城	0307	検出なし	—	—	—
8	ながいも	青森	0308	検出なし	—	—	—
9	しいたけ	千葉	0309	検出なし	—	—	—
10	ブロッコリー	熊本	0310	検出なし	—	—	—
11	黄パプリカ	キュービュール	0311	検出なし	—	—	—
12	トレビス	アメリカ	0312	検出なし	—	—	—
13	ニガウリ	沖縄	0313	検出なし	—	—	—
14	とんぶり	秋田	0314	検出なし	—	—	—
15	ごごみ	秋田	秋田園芸連十文字バリエーション研究会	検出なし	—	—	—
16	たらのめ	秋田	JA秋田しんせい	検出なし	—	—	—
17	オレンジ	アメリカ	0317	アゾキシストロビン (殺菌剤) フルジオキシニル (殺菌剤)	1 1	5 5	10 10
18	アボカド	メキシコ	0318	検出なし	—	—	—
19	えのきたけ	長野	JA長野八ヶ岳	検出なし	—	—	—
20	こまつな	福岡	JAみい	検出なし	—	—	—
21	しゅんぎく	愛知	JAなごや	検出なし	—	—	—
22	かぼちゃ	キュービュール	0322	検出なし	—	—	—
23	グレープフルーツ	トルコ	0323	検出なし	—	—	—
24	レタス	静岡	JA静岡経済連	検出なし	—	—	—
25	たまねぎ	北海道	林一ツク玉葱出荷グループ	検出なし	—	—	—
26	鶏挽肉	(日本)	0326	検出なし	—	—	—
27	めかぶ	中国	0327	検出なし	—	—	—
28	もめん豆腐	カナダ	0328	検出なし	—	—	—
29	辛子明太子	(日本)	0329	検出なし	—	—	—
30	加工わさび	中国	0330	検出なし	—	—	—
31	梅肉	(日本)	0331	ジフェノコナゾール (殺菌剤)	0.01	0.01	0.01

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kg当りに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

254成分(殺菌剤68,殺虫剤105,除草剤74,植物成長調整剤4,薬害軽減剤3)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。